

大きな憧れをいだく大草っ子



大草小学校だより「あこがれ」

第13号 平成28年12月9日(金) 校長 有谷孝彦

学校づくりの合言葉「**大草 つくろう！ トライアングル**」
自信 (Confidence) 挑戦 (Challenge) 思いやり (Consideration) トリプルC



大 草 発表会！

右の写真を見てください！何とも気持ちよさそうな、幸せそうなコンダクターでしょ？(^_^)

大草発表会で6年生の合奏の指揮を執る宮崎先生の至福の笑顔です。楽曲は「ブラジル」です。今年の世界的大行事であったリオデジャネイロオリンピック・パラリンピックからこの曲が選ばれたのだそうです。



本番を迎えるまでに、ずいぶん練習を重ねており、まさしく「心ひとつに」なった瞬間の笑顔だったのではないのでしょうか。他の学年も様々に趣向をこらし、いつもの学習の成果をいつものように発表することができました。決して派手ではありませんが、人前で堂々とした態度で表現することができるようになってきました。40名を超える参観者の皆様には、大変感謝しております。ありがとうございました。



「四つ葉のクローバー」～抜粋～
榎原敬之

この目で見るのが
できないからといって、
そこにはもう無いと決めつけたりしない
夢とか希望とか絆とか愛を
この世界が失ってしまわないように

形あるものは必ず移ろって
いつかは枯れてしまう
四つ葉のクローバー
でも君のくれた形のないう気持ちは、
心の中ずっと枯れることはないよ
その時、僕は気づけたような気がした
見えないものを信じることの
その意味を

人権について考える！(o)

8日に人権集会を開催しました。「人権」といってもその意味の範疇が広いために、なかなか捉えが難しいです。子どもたちには「生まれながらに、みんながもっているもの。だれにも脅かされるものではないもの。」と説明しましたが……。子どもたちは、「命と同じだね!」と反応していました。その通りかも知れませんね。「人権」とは「命」そのものなのですね。子どもたちは、それぞれに人権の標語をつくり、自分自身の意識を高め、「大草小こころつなぐ宣言」をしました。私たち大人も、人権意識を高く持ち、お互いが尊重し合える豊かな人間関係を築いていきたいものです。



ちなみに、サッカーの試合で選手が子どもと手をつないで、ピッチに入場する場面を観ますが、これは、暴力的なプレーをしないという「フェアプレー精神」の象徴としての意味と、国連も強く推進している「児童虐待防止」の意味もあるそうです。私たちは、グローバルな人間を育てるために備えておかなければならない大切な資質として、まずは「グローバル」な取組を充実させます。

<ちょっと English café>

Hello, I'm Takahiko Aritani. (こんにちは！私は有谷孝彦です。)

Please call me, Arichan. (ありちゃんと呼んでください！)

Nice to meet you. (お会いできてうれしいです！)

実際に使えるかな～？(^_^;)

☆12月の主な行事予定(再掲)

- 10日(土) 大草塾(持久走 餅つき) <土曜授業>
- 12日(月) クラブ活動
- 15日(木) ぼちぼちお話の会
- 19日(月) 給食費集金日～21日
- 21日(水) 給食終了
- 22日(木) 2学期終業式
- 23日(金) 天皇誕生日



学校だより等については、大草小学校HPにも掲載しておりますので御覧ください。